



コミュニケーションツール!

ことばのチカラ!



赤ちゃんの時からコミュニケーションを取っておくと、子ども自身が「喋ろう」とすると同時に、保護者の言葉を聞こうとするようになります。言葉を多く覚えると、自分の気持ちを伝えやすくなり、イヤイヤ期の過ごし方も変わってきます。言葉とベビーサインを使って、たくさんコミュニケーションを取っていきましょう。

幼児期のお子様へおすすめワード!!



公共のことば

はいどうぞ・貸して
一緒に・入れて・順番ね

育つチカラ **社会性**

感覚のことば

冷たい・痛い・熱い
寒い・温かい

育つチカラ **情緒**

興味のことば

なぜ・どうして
なんだろう

育つチカラ **好奇心**

想像のことば

まるで・～みたい
～のようだね

育つチカラ **想像力**

挨拶のことば

ありがとう・こんにちは
いただきます

育つチカラ **社会性**

動作のことば

歩く・跳ぶ・履く・脱ぐ
着る・巻く・片づける

育つチカラ **自主性**

形容のことば

大きい・小さい・長い
短い・明るい・暗い
強い・弱い・危ない

育つチカラ **理解力**





前向きで良い言葉のシャワー!!

ことばのチカラ!



このことばはNG!
別の言い方を!

「だめ」

これは子どもの思考回路を閉ざす、大人にとっては楽なことばです。言い方や使うシーンにもよりますが、否定された事だけが伝わり、子どもはガッカリしてしまいます。考えること、やってみようという自主性も失くす場合があります。子どもの行動には理由があります。まずはその理由に寄り添いながらも“何がだめなのか”をゆっくりと諭すように説明しましょう。もちろん命に関わること、説明することはいらない場合は除きます。

「どうして出来ないの」

出来る・出来ないは、結果を気にする言葉です。幼児期の子どもは、結果を考えて行動することが必ずできるわけではありません。だから「どうして出来ない？」と聞かれても答えることはできません。過程を大事にしましょう。やる気があったかどうかを判断基準にするようにして「どう考えたの?」「どういう方法でやってみたの?」と聞くようにしてみましよう。



前向きで良い言葉のシャワーをかけよう!

おもしろいね(やる気)

一緒に考えよう(共感)

それから?(思考力)

よし!(切り替え)

どれが好き?(判断力)

はじめから考えよう!
(思考・経過)